



〈県教育振興基本計画〉

- ・「豊かな人間性」の育成
- ・「未来を創る確かな学力と実践力」の育成
- ・「健やかな体」の育成
- ・「学びの多様なニーズに応える環境」の充実

〈学校の教育課題〉

鍛え合い、将来に生きて働く資質や能力を身に付ける児童の育成

- ・基礎学力の確実な定着と自分（達）で進めていく力の育成
- ・相手の立場や思いを想像して言動する、豊かな人間性の育成
- ・自分らしさを大切に、目標に挑戦していく実践力の育成
- ・家庭や地域と丁寧に連携する学校の実現

〈安八町教育方針〉 一人一人に「生きる力」を育む指導

- ・自他の生命尊重
- ・教育目標具現に徹する学校経営
- ・ふるさとを愛する心と態度の育成

〈学校の教育目標〉

心豊かで実践力のある子どもの育成～仲間とともにやりぬく子～

自分で学ぶ子

- ・自分で考え、精一杯表現する
- ・互いの考えをつなぎ、深める
- ・自分で状況判断し行動する

仲よく助け合う子

- ・相手との関わり方を学び合う
- ・温かい言葉や姿で関わる
- ・相手の幸せを願い行動する

自分でできたえる子

- ・自分で健康管理をする
- ・目標をもって実践する
- ・最後まであきらめずにやりぬく

〈願う子どもの姿〉 温かい心で仲間とともに活動し、磨きあって高まる子

合言葉：引き出す・生み出す

指導の重点

I 学びに向かう力を生み出す

○指導の個別化・学習の個性化を図る指導

- ・40分で勝負、25分でさらに鍛える授業の徹底
- ・学習内容と学習方法を定める主体の明確化
- ・個別最適な学びと協働的な学びの往還
- ・家庭学習習慣や読書生活の定着及び見届け

II 心の声を引き出す

○いじめを許さない仲間関係づくり

- ・目を見て聞こえる声で挨拶をする児童の姿の見届け
- ・他者の心を想像して自己を振り返る指導（道徳、短学活等）
- ・個性の発見とよさや可能性の伸長
- ・人権宣言の取組と見届け

III 安心感を生み出す

○児童相互、児童と教師の信頼関係の構築

- ・SOSを出せる児童、見逃さない職員（アンケート、面談等）
- ・互いの個性を認め励まし合う学級づくり（よいこと見つけ）
- ・活動を通した、自己存在感や自己肯定感の育成
- ・核となる行事を通した目標の達成と振り返り

IV 「明日・みらい」への願いを引き出す

○児童会活動のやりきりと確かな実績づくり

- ・目標に向かって取り組む児童の姿の価値付けと支援（自信）
- ・工夫してできた喜びなど感動体験を味わう諸活動の充実
- ・縦割り活動や委員会活動を通した責任感や憧れの醸成
- ・「もっとこうしたい」という児童の願いを引き出す指導

- 先生や仲間の話を聞いて、進んで学ぼうとしている 100%（ / ）
- 自分の考えを分かりやすく話することができる 90%（ / ）
- 学んだことをまとめて書くことができる 90%（89）
- 仲間のよさを見つけることができる 100%（ / ）
- 困ったことは自分で話することができる 90%（ / ）

- 自分からいつでも相手の目を見て挨拶できる 100%（92）
- 「さん」呼び、ふわふわ言葉を使う 95%（94）
- 目標を持ってあきらめずに努力することができる 100%（ / ）
- 自分のよいところを言うことができる 90%（ / ）
- 早寝・早起き・朝ごはん・外遊びができる 90%（90）

※児童アンケート（ ）は昨年度



具現の中心的な場

授業・UT・むすぶ活動・児童会活動・縦割り活動

経営・指導の構え

■安全と安心が確保できる学校づくり■

○困難を抱える児童へ寄り添う継続的指導

- ・スピードと継続性を備えた生徒指導の実践
- ・「いつでも」「どこでも」起こりうる危機管理能力の向上（一何の原則徹底）
- ・関係機関の協力を得た計画的な命を守る訓練等の実施
- ・修繕箇所等の早期対応など、学びやすい学習環境の整備（安全点検）

【評価指標】（目標—R6末—R7 7月）学校が楽しい 100%— %— %

■地域とともに歩む＝コミュニティ・スクール■

○児童の未来につながる地域との協働活動の促進

- ・説明責任とその丁寧な遂行（学校評価、改善項目等）
- ・学校たよりや学年通信等による情報発信と共有
- ・学校運営協議会やPTA、結見守り隊（含区長）、地域講師との連携

■自治力、自浄力を育てる学校づくり■

○「やった、できた」と言い切る実績づくり

- ・所属感を高めてよりよい人間関係を築く日常生活の充実
- ・生活を見つめ、よさを伸ばし、改善を図るステップ目標と振り返り
- ・「やりたい」を応援し、「できた」に高める継続的指導・支援
- ・児童の発達の多様性を尊重した、誰一人取り残さない支援

■教職員の意識改革が進む学校づくり■

○児童一人一人のよさを認め、伸ばす指導の徹底

- ・「いじめ」を見逃さない組織対応（アセスメントシート・可視化）
- ・共感的な人間関係づくりのモデルとなる教師としての自覚と誇り
- ・自己決定の場を提供する授業づくり（ファシリテーターの役割）
- ・終礼での問題提起と指導力の向上（若手もベテランもみんなで向上）

支える教職員の姿

心と心を結ぶ学校★今と未来を結ぶ学校

- 人間性豊かな教職員 — 明るさ・温かさ・爽やかさ・愛情と責任感・誰に対しても等しい人権感覚
- 指導力がある教職員 — 魅力的な授業・使命感と誇り・範となる言動・研究と修養・児童と向き合い続ける覚悟
- 人生を楽しむ教職員 — 自分の大切な人やものを犠牲にしない生き方・「お願いします」「お互い様」が言える職員室